

輝け！シン尾花沢中

第7号

令和7年

4月16日

まちのさかえは 国の富 はたらくものの よろこびを

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

生徒会活動で創り上げる中学校生活

4月10日（木）に、生徒会入会式が行われました。生徒会活動は、特別活動の1つです。特別活動は、「集団活動」「実践的な活動」を通して、大人になったときに実生活や実社会で活動できる、3つの汎用的な力を育むことを目的としています。



集団活動

共通の目標を目指し、協力して実践していく

実践的な活動

自分たちの力で諸問題の解決に向けて具体的な活動に取り組む

人間関係形成

社会参画

自己実現

当日は、新入生に対して、会長のお話、生徒会組織の説明、応援練習、部活動・クラブチーム紹介が行われました。次に、1年生代表永沢由佳さんのあいさつを紹介します。

生徒会入会式代表あいさつ 1年 永沢由佳さん

今日は、このような会を開いていただき、本当にありがとうございます。

私たち新入生80名は、不安とワクワクを胸に秘め、初登校日を迎え4月7日に入学しました。たくさんの出会いがありましたが、少しずつこの尾花沢中学校に慣れてきました。昨年、体験入学でここに来た際、尾花沢中の1年について動画で教えてもらいました。また、生徒会役員の皆さんに校舎の中をわかりやすく案内してもらったことが、今でも記憶に残っています。



中学校は小学校と異なり、全校生徒数が何倍も多く、一段と学習内容が難しくなります。さらに「生徒会」という生徒が主体的に学校生活の改善と充実を図る組織があります。私は、生徒会活動の中で委員会活動を頑張ります。委員長の話をよく聞くこと、仕事に1日でも早く慣れることを目標に励みます。理解できないことがあったら先輩に聞き、役目をしっかりと果たせるよう懸命に仕事に努めます。そして、自分の意見を述べるのはあまり得意ではないけれども、根拠や理由も入れて、はきはきと述べることを頑張りたいです。また、生活面では、クラスの人々と学習や行事など何事にも協力して取り組み、高みを目指していきます。そして、楽しさや悔しさなどの感情を味わい、仲間と最高の思い出を創っていききたいです。

中学校生活は、小学校の時より異なる点が多く緊張していますが、先輩方のあいさつが爽やかなところや一生懸命取り組む態度を見習っていきます。今日から1年生も生徒会の一員ということに心に刻み、1日でも早く先輩方のように学校を引っ張っていけるよう、1年生一丸となって努めていきます。これから、よろしくお願いします。

新入生には、尾中生としての自覚を持ち、中学校生活を自分たちの手で創り上げるという気概を持って生活してほしいと願っています。

【文責 校長：工藤雅史】